

# レースクイーン7

(試交番号AR-218)

べと病レース1~7抵抗性、濃緑の晩抽性品種



## 特 徴

- ① 晩抽性で、一般地3月~5月まきでも抽苔の心配のない春用F<sub>1</sub>品種。
- ② 葉色濃く肉厚で、浅く欠刻の入る広葉タイプ。
- ③ 草姿は立性で、生育が遅く株張りが良い。
- ④ べと病(R-1,2,3,4,5,6,7)に抵抗性を持ち、高温期に発生する萎ちょう病にも強い。
- ⑤ 作業性が優れる。葉軸が折れにくく、調整作業がしやすい。

## 栽 培 の 要 点

- ① 高温期に多発する萎ちょう病に対しては強い耐病性を持つが、激発圃場では土壤消毒を行うことが望ましい。
- ② 生育が遅いため、高温・乾燥により生育が遅延する恐れがあるので、適切な水分管理と盛夏の遮光資材の使用が必要です。
- ③ 極晩抽性ですが、抽苔危険期の極端な厚播きは抽苔を助長するので注意する。

## 適 作 型

